

特別栽培農産物申請書類

第1号	特別栽培農産物認証申請書(個人用)	【申請時期】 ①12月1日から翌年1月20日まで 栽培開始時期が2月から7月までの農産物および多年生農産物 ②5月1日から5月31日まで 栽培開始時期が8月から翌年1月までの農産物 ※①の時期に申請が困難だった場合や、①の申請に追加がある場合は②に申請が可能
別紙様式第1号-2	申請ほ場一覧	
第2号	栽培計画書(生産者別)	
第2号別添	使用予定資材の内容	
第3号	出荷・販売計画書	
第4号	ほ場概要書	
第8号	看板様式	

特別栽培農産物栽培実績書

第10号	栽培実績書	【提出時期】 収穫を開始する14日前まで
第10号別添	使用資材の内容	
第11号	認証票交付申請書	

特別栽培農産物販売実績等

第14号	農産物出荷・販売実績書	【提出時期】 認証を受けた農産物の出荷・販売が終了したとき
第15号	認証票実績書	

精米申請書類

第16号	精米認証申請書	【申請時期】 ①7月1日から8月10日まで ※自らが生産した特別栽培米を精米して出荷、販売する場合に限り、農産物申請と同時に申請できる
第17号	精米責任者及び精米確認者届	
第18号	精米出荷・販売計画書	
第19号	精米施設概要書	

精米販売実績等

第23号	精米出荷・販売実績	【提出時期】 認証を受けた精米の出荷・販売が終了したとき
第24号	認証票使用状況報告書	

変更届等

第26号	認証変更申請書	【提出時期】 申請した内容に変更があるとき
第27号	認証中止届	

(様式第 1 号個人申請用)

※申請者登録番号	
----------	--

秋田県特別栽培農産物認証申請書 (個人用)

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電 話 番 号

氏 名



※自署または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第 9 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1. 申請の内容

農産物名 (作型)	注 ³ 認証 区分	※ほ場 登録番号	ほ場所在地	栽培面積 (a)

注 1) 記入欄が不足する場合は、上記の表に代えて別紙様式第 1 号-2 に記入して添付して下さい。

注 2) ※は、登録済みの場合に記入して下さい。

注 3) 認証区分は、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用
- ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
- ③節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料不使用
- ④節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料 5 割以上減

2. 栽培責任者及び確認責任者の概要

(1) 栽培責任者

認証基準に基づく適切な生産・出荷を行うよう栽培管理する者またはその指導を行う者

氏名		所属・役職名	
住所又は所在地	〒		
電話番号		経験年数	農業経験年数 年
			指導経験年数 年

(2) 確認責任者

認証基準による栽培管理またはその指導が適切に行われていることを確認する者、または必要に応じて指導する者

氏名 ※栽培責任者以外		所属・役職名	
住所又は所在地	〒		
電話番号		経験年数	農業経験年数 年
			指導経験年数 年

3. 申請情報の公開について

特別栽培農産物のPR等のため、申請者に関する情報（申請者名、栽培農産物、認証区分等）の公開について（該当項目をチェック☑して下さい。）

- 同意する 同意しない

〔添付資料〕

- ① 申請ほ場一覧（様式第1号-2） ※1. 申請の概要の記入欄が不足する場合
- ② 栽培計画書（様式第2号、様式第2号別添）
- ③ 出荷・販売計画書（様式第3号）
- ④ ほ場概要書（様式第4号）
- ⑤ 看板様式（様式第8号）
- ⑥ 自らが生産した特別栽培米を精米して出荷・販売する場合は同時申請できますので、以下の様式を併せて添付して下さい。
 - ・秋田県特別栽培農産物精米認証申請書（様式第16号）
 - ・秋田県特別栽培農産物精米責任者及び精米確認者届（様式第17号）
 - ・精米出荷・販売計画書（様式第18号）
 - ・精米施設概要書（様式第19号）
 - ・農産物認証票交付申請書（様式第11号）

(別紙様式第 1 号 - 2)

[申請ほ場一覧]

※生産者 番 号	生 産 者 名	農産物名 (作型)	注2 認 証 区 分	※ほ 場 登 録 番 号	ほ場の所在地	栽培面積 (a)

注 1) ※は、登録済の場合に記入して下さい。

注 2) 認証区分は、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用
- ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
- ③節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料不使用
- ④節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料 5 割以上減

(様式第2号)

※申請者登録番号

秋田県特別栽培農産物栽培計画書（生産者別）

生産者			
生産者番号		氏名	

生産ほ場 (所在地) (ほ場番号)	項目	内容	作業内容 (予定)		使用資材 (予定)				特別栽培 期間 前作の収穫後 から収穫まで
			作業名	時期	施肥・土づくり等		病虫害・雑草防除		
					資材名	注1 使用量	使用時期	農薬名	
	農産物名								年 月 から 年 月
	作型								
	注4 認証 区分								予想収量 全収穫量
	栽培面積	a							10a当収量
航空防除実施 地域に該当か	看板設置 箇所数	箇所							
<input type="checkbox"/> 注3 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	種苗入手前の農薬処理 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり								全出荷量
10a当り 苗箱 使用枚数 (水稲のみ)	※ありの場合農薬成分名記入 ・ ・ ・								10a出荷量
枚									

注1) 使用量の欄は、10aあたりの資材使用量を記入して下さい。育苗箱に入れる肥料等は1箱あたりの使用量を分かるように記入して下さい。

注2) 農産物、作型及び認証区分が異なる場合は、別葉として下さい。

注3) 航空(有人ヘリ)防除実施地域に該当する場合は、検査時に対象ほ場が除外されていることを確認します。

注4) 認証区分 ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減

③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

(様式第2号別添) ～ 使用予定資材の内容

1. 農 薬 (前作の収穫終了後から当該作物の収穫終了時まで使用予定の農薬)

農薬商品名・剤型	購 入 先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成分名	%	使用量	使用時期	注)使用目的
使用農薬数	種類	認証基準で定める成分回数	回以内	使用成分回数	計	回	

注) 使用目的は、殺虫・殺菌・除草等と記入する

2. 肥料、土壌改良資材及び堆肥等 (前作の収穫終了後から当該作物の収穫終了時まで使用予定の資材)

資 材 名	購 入 先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成 分 %	使用量 kg/10a	使用時期	窒素成分量 kg/10a	うち化学合成 窒素成分量 kg/10a
			N P K				
			その他				
			N P K				
			その他				
			N P K				
			その他				
			N P K				
			その他				
			N P K				
			その他				
			N P K				
			その他				
			認証基準で定める化学合成窒素量	kg/10a以内	使用化学合成窒素成分量	計	kg/10a

※ 全体の窒素の割合と、そのうちの化学合成窒素の割合が分かる資料 (チラシやカタログのコピーなど) を添付して下さい。

3. その他資材（前作の収穫終了後から当該作物の収穫終了時まで使用予定の資材）

資 材 名	購 入 先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成 分 %	使 用 量 kg/10a	使用時期	使用目的

注) 1 及び 2 以外の目的で使用するもの。

4. 自家製造資材の原料・製造方法

資材名	原料名	原料使用量	製造方法	使 用 量 kg/10a	使用時期	使用目的

秋田県特別栽培農産物 出荷・販売計画書

1. 対象作物及び出荷期間等

申請者名		農産物名		作 型	
注3 認証 区分		栽培面積	a	収穫期間	年 月 ～ 年 月
全収穫量	kg	出荷期間	年 月 ～ 年 月	全出荷量	kg

2. 出荷・販売計画

出荷 予定 月日	出荷・販売先 (会社名・店名、 住所、TEL)	形態別出荷・販売数量 (予定)				出 荷・ 販 売 量 (①～④)の 合計(kg)	注2 認証票 使用 予定枚数
		バラ① (kg)	束② (kg)	袋③ (kg)	箱④ (kg)		
合 計							

注1) 農産物、作型、認証区分が異なる場合は、別葉として下さい。

注2) 認証票使用予定枚数の欄は、規格及びシールまたは印刷の別が分かるよう記入してください。

注3) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
 ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

(様式第4号)

※申請者登録番号

ほ場概要書 (ほ場の内容及び位置図)

※ほ場登録番号		所在地			
生産者番号		生産者名			
農作物名		注4) 認証区分	特別栽培期間 ※前作の収穫後から収穫まで	年	月 ~ 年 月

注1.2) 位置図

- 注1) ほ場登録番号と所在地の地番が分かるように記入して下さい。
- 注2) 当該ほ場が周辺の影響を受けない状況が分かるよう、隣接農用地、区画、農道、用水、排水路等を詳細に記入して下さい。
- 注3) ※は登録済みの場合に記入して下さい。
- 注4) 認証区分には次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用
 - ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用
 - ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

*申請者登録番号			
秋田県特別栽培農産物生産ほ場			
申請者名		ほ場登録番号	
栽培責任者氏名			
生産者氏名			
特別栽培期間 ※前作の収穫後から収穫まで	年	月	日 ~ 年 月 日
農産物名 (作型)			
注2 位置図			

注1) 看板の大きさはA4版以上とし、ほ場に掲示して下さい。

注2) 同一区域内のほ場を1枚の看板にまとめる場合、位置図に、看板位置・ほ場登録番号・地番・認証区分を記入して下さい。

注3) 認証区分は次のうち該当する区分の番号を位置図内に記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

(様式第10号)

秋田県特別栽培農産物栽培実績書（生産者別）

※申請者登録番号

生産者		
生産者番号	氏名	

※公社記入欄	
圃場検査年	
現地検査年月日	

生産ほ場 (所在地) (ほ場番号)	項目	内容	作業内容		使用資材				特別栽培 期間 前作の収穫後 から収穫まで
					施肥・土づくり等		病虫害・雑草防除		
			作業名	時期	資材名	注1 使用量	使用時期 (月日)	農薬名	
	農産物名								年 月 から 年 月
	作型								
	注3 認証 区分								予想収量 全収穫量
	栽培面積	a							10a当収量
航空防除実施 地域に該当か	看板設置 箇所数	箇所							
<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	種苗入手前の農薬処理 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり								全出荷量
10a当り苗箱 使用枚数 (水稻のみ)	※ありの場合農薬成分名記入 ・ ・ ・								10a出荷量
枚									

注1) 使用量の欄は、希釈倍率、重量比、1箱当たりの使用量を記入して下さい。

注2) 農産物、作型及び認証区分が異なる場合は、別葉として下さい。

注3) 認証区分 ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減

③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

(様式第10号別添) ~ 使用資材の内容

1. 農薬 (種苗入手前の処理がある場合は、下記欄にも記入して下さい。)

農薬商品名・剤型	購入先 (TEL)	製造会社名 (TEL)	成分名	%	使用量	使用時期	注使用目的
				0.0		月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
使用農薬数	種類	認証基準で定める成分回数	回以内	使用成分回数	計	回	

2. 肥料、土壌改良資材及び堆肥等 (育苗段階から記入して下さい。)

資材名	購入先 (TEL)	製造会社名 (TEL)	成分%	使用量 kg/10a	使用時期 (月日)	窒素成分量 kg/10a	うち化学合成 窒素成分量 kg/10a
			N P K その他		月 日		
			N P K その他		月 日		
			N P K その他		月 日		
			N P K その他		月 日		
			N P K その他		月 日		
認証基準で定める化学合成窒素量				kg/10a以内	化学合成窒素成分量		計 kg/10a

3. その他資材

資 材 名	購 入 先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成 分 %	使 用 量 kg/10a	使用時期 (月日)	使用目的
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	

注) 1 及び 2 以外の目的で使用したもの。

4. 自家製造資材の原料・製造方法

資材名	原料名	原料使用量	製造方法	使 用 量 kg/10a	使用時期 (月日)	使用目的

注 2) 資材は、前作の収穫終了後から使用したものを記載して下さい。

(様式第 1 1 号)

※申請者登録番号

秋田県特別栽培農産物認証票交付申請書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電 話 番 号

氏 名

印

※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第 1 3 条第 1 項及び第 1 6 条第 1 項の規定により、次のとおり認証票の交付を申請します。

農産物名 (作型)	注) 認証 区分	交付申請する認証票の規格及び数量等 (枚)					
		認証票形態	シール		印 刷		計
		注1) 規格 (サイズ)					
		在庫数(a)					
		使用数(b)					
		申請数(b)-(a)					
		在庫数(a)					
		使用数(b)					
		申請数(b)-(a)					
		在庫数(a)					
		使用数(b)					
		申請数(b)-(a)					

注 1) 規格 (サイズ) は、大・中・小から選んで記入してください。

大：幅10cm 中：幅5cm 小：幅2.5cm

注 2) 認証区分は、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

秋 田 県 特 別 栽 培 農 産 物 出 荷 ・ 販 売 実 績 書

1. 対象作物及び出荷期間等

申請者名		農産物名		作 型	
注2) 認証区分		全 収 穫 面 積	a	収穫期間	年 月 { 年 月
全収穫量	kg	出荷期間	年 月 { 年 月	全出荷量	kg

2. 出荷・販売実績

出荷 販売 月日	検査月日 (米の場合)	出荷・販売先 (会社名・店名、 住所、TEL)	形態別出荷・販売数量(実績)				出 荷・ 販 売 量 (①~④)の 合計(kg)	認 証 票 使 用 枚 数 (規格及び印 刷、印刷の 別等)
			バラ① (kg)	束② (kg)	袋③ (kg)	箱④ (kg)		
	合 計							

注 1) 農産物、作型、認証区分区分が異なる場合は、別葉として下さい。

注 2) 認証区分には、次のうち該当する番号をを記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
- ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

秋田県特別栽培農産物認証票使用実績書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電 話 番 号

氏 名



※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第15条第1項の規定により、次のとおり認証票の使用実績を報告します。

○ 規格別使用数量及び繰越量

農産物名 (作型)	注) 認 証 区 分	使用した認証票の規格及び数量等 (枚)					
		認証票形態	シール		印 刷		計
		規 格					
		在 庫 数 (現在の在庫)					
		使 用 数					
		申 請 数 (注文した枚数)					
		在 庫 数 (現在の在庫)					
		使 用 数					
		申 請 数 (注文した枚数)					
		在 庫 数 (現在の在庫)					
		使 用 数					
		申 請 数 (注文した枚数)					

注) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用
- ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
- ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用
- ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

※申請者登録番号

秋田県特別栽培農産物精米認証申請書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

住 所

申請者 電 話 番 号

氏 名



※自署または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第16条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1. 精米業者

特別栽培農産物の認証を受けた玄米を用いた精米の認証を受けようとする者

Table with 4 columns: 精米業者名, 住所又は所在地, 電話番号, and an empty column.

2. 精米施設

特別栽培農産物の認証を受けた玄米を精米する場所

Table with 5 columns: 精米施設名, 所在地, 精米規模・能力, and 馬力 (repeated).

3. 特別栽培農産物（玄米）仕入れ予定

Table with 4 columns: 注2 認証区分, 注1 仕入先 (登録番号, 認証申請者名), 予定買入量, 仕入予定時期.

注1) 自らが生産した特別栽培米のみを精米する場合も仕入先に記入してください。

注2) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

4. 精米出荷・販売予定数量

認証区分	精米販売予定数量	精米開始予定日	精米終了予定日

[添付資料]

- ① 精米責任者及び精米確認者届 (様式第17号)
- ② 精米出荷・販売計画書 (様式第18号)
- ③ 精米施設概要書 (様式第19号)
- ④ 認証票使用申請書 (様式第11号)

(様式第17号)

※申請者登録番号

秋田県特別栽培農産物精米責任者及び精米確認者届

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

住 所

申請者 電 話 番 号

氏 名

印

※自署または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第16条第1項の規定により、特別栽培農産物の精米責任者及び精米確認者を届出します。

1. 精米責任者

原料である玄米を精米し、数量の記録、包装、表示を行う者

ふりがな		所属・役職名		
氏 名				
住所又は所在地	〒			
電話番号		経験年数	精米経験年数	年
			指導経験年数	年

2. 精米確認責任者

精米責任者による精米等記録を確認、必要な指導を行う者

ふりがな		所属・役職名		
氏 名				
住所又は所在地	〒			
電話番号		経験年数	精米経験年数	年
			指導経験年数	年

精米出荷・販売計画書

1. 出荷・販売計画

精米確認者による確認予定日					特別栽培玄米仕入先（登録番号）					
注 ³ 認証区分		産地		品種		産年				
予定 年月日	玄米 残数量 (kg)	玄米 仕入 数量 (kg)	玄米 使用 数量 (kg)	精米 生産 数量 (kg)	量目別生産個数				注 ² 認証票 使用予定 枚数	備考 (出荷先)
					15kg 包装 (個)	10kg 包装 (個)	5kg 包装 (個)	合計 (個)		
合計										

注1) 認証区分が異なるものは別葉としてください。

注2) 認証票使用予定枚数の欄は、規格及びシールまたは印刷等分かるよう記入してください。

注3) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
 ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

精米施設概要書

1. 精米施設

精米施設名			所在地	
精米機 (馬力等)		包装設備		その他

2. 精米施設内配置図

注) 配置図

注) 精米施設への搬入から乾燥調製、精米、包装まで使用される機械の配置を記入して下さい。

※申請者登録番号

精米出荷・販売実績書

精米申請者名		精米確認者名		確認年月日		仕入先認証申請者名 (登録番号)				
				年 月 日						
				年 月 日						
注2) 認証区分		産地		品種		産年				
年月日	玄米 残数量 (kg)	玄米 買受 数量 (kg)	玄米 使用 数量 (kg)	精米 生産 数量 (kg)	量目別生産数量(個)				認証票 使用枚数 (規格及び 印刷、印刷 の別等)	備考 (出荷先)
					15kg 包装 (個)	10kg 包装 (個)	5kg 包装 (個)	計 (個)		
合計	—									

注 1) 玄米の認証区分、産地、品種、産年が異なるごとに別葉としてください。

注 2) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
- ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

※申請者登録番号

秋田県特別栽培農産物認証票使用状況（使用実績）報告書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電 話 番 号

氏 名



※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第 1 9 条（第 2 0 条第 1 項）の規定により、次のとおり認証票の使用状況（使用実績）を報告します。

○ 規格別使用数量及び繰越量

年 月 日 ~ 年 月 日

農産物名 (作型)	注) 認証区分	使用した認証票の規格及び数量等 (枚)					
		認証票形態	シール		印 刷		計
		規 格					
		在 庫 数 (現在の在庫)					
		使 用 数					
		申 請 数 (注文した枚数)					
		在 庫 数 (現在の在庫)					
		使 用 数					
		申 請 数 (注文した枚数)					
		在 庫 数 (現在の在庫)					
		使 用 数					
		申 請 数 (注文した枚数)					

注 1) 規格 (サイズ) は、大・中・小から選んで記入してください。

大：幅10cm 中：幅 5 cm 小：幅2.5cm

注 2) 認証区分は、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用
- ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
- ③節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料不使用
- ④節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料 5 割以上減

秋田県特別栽培農産物等認証変更申請書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電 話 番 号

氏 名



※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第21条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

(農産物の場合)

1. 変更対象生産者等

生産者登録番号	生産者名	農産物名(作型)	※認証区分	圃場登録番号	変更する事項	
					変更前	変更後

- ※①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
- ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

(精米の場合)

1. 変更対象精米業者等

精米業者登録番号	精米業者名	精米区分	精米施設登録番号	変更する事項	
				変更前	変更後

2. 変更する理由

注) 関係する資料を添付して下さい。

(様式第 27号)

※申請者登録番号

秋田県特別栽培農産物等認証中止届

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電 話 番 号

氏 名



※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第 21 条第 2 項の規定により、特別栽培農産物の
認証を中止したいので、関係書類を添えて届出します。

(農産物の場合)

1. 中止対象生産者等

生産者 登録番号	生産者名	農産物名 (作型)	※認証 区分	圃場 登録番号	認証中止の理由

※①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
③節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料 5 割以上減

(精米の場合)

2. 中止対象精米業者等

精米業者 登録番号	精米業者名	精米区分	精米施設 登録番号	認証中止の理由

注) 関係する資料を添付して下さい。